

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.23 R. 3. 1 0. 2 2 (金)
文責：山 口 伸 一 郎

5年生の宿泊体験学習を実施しました。

18日(月)、19日(火)の2日間、5年生が県立世知原少年自然の家において、宿泊体験学習を実施しました。当初の予定では、9月21日、22日の日程で実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に係る、県独自の緊急事態宣言が延長されたため、およそ1か月程延期となっていました。今回の2日間は、宿泊が他の学校と一緒にすることがなく、本校単独の施設利用となったため、少しゆとりをもって活動を行わせていただくことができました。また、マスク着用や手指の消毒の徹底、検温等の予防対策をしっかりと行い、自然の家の方々にも様々な部分でご配慮いただきました。

いろいろな制約はありながらも、子どもたちは、「森林グループワーク」や「竹箸づくり」、「夜間歩行」や「沢登り」等、予定されていた学習活動を友だちと協力しながら、しっかりと行うことができました。どの活動にも子どもたちの笑顔があふれ、たくさんの楽しい思い出をつくるとともに、あらためて友だちの優しさや思いやりに触れる機会となり、互いの友情と絆をより一層深めることができましたようです。この貴重な経験が、今後の学校生活の充実と6年生進級に向けての大きな自信につながってくれるものと確信しています。

11月には、運動会という大きな行事が予定されています。5年生も6年生と協力して、下級生をリードしながら準備を進めていくことになります。早速今回の経験を生かしながら、みんなで気持ち一つにして、運動会の成功に向けてがんばってほしいと思います。

これからも、学校においては、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分に留意するとともに、関係各所のご協力もいただきながら、子どもたちにとって思い出深い充実した学習を実施することができるように努力していきたいと思います。引き続き、ご家庭でのご配慮等をお願いすることもあるかと思いますが、子どもたちの安心安全で、充実した学習の実現のために、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



＜5年生宿泊体験学習「沢登り」の様子＞

1年生が幼稚園児(年長児)と交流を行いました。

20日(水)、21日(木)の2日間、近隣幼稚園や保育所の年長児を招いて、1年生が交流学習を実施しました。少人数のグループに分かれて園児とペアになり、学校を探検しながら1年生がいろいろな場所を案内するという活動でした。入学しておよそ半年が経過した1年生。園児を学校に迎えての、初めてのお兄さんお姉さんとしての体験を前に、一生懸命に準備を行い、わくわくした気持ちでその日を迎えました。

当日は、みんな笑顔で園児をお迎えし、張り切って活動することができました。あっという間の1時間を過ごし、最後に今年一生懸命に育てたあさがおの種をプレゼントしました。玄関で見送りをして、笑顔で園児に手を振る1年生の様子から、充実した活動ができた満足感を感じることができました。そして、その様子から、あらためて小学校での半年間の成長を実感しました。

後期を迎え、これからは2年生進級に向けての準備も本格化します。運動会等の大きな行事も経験しながら、春には新1年生に目標とされるお兄さん、お姉さんになれるように、これから半年間を大切に過ごしてほしいと思います。がんばれ、1年生！！

